

平成24年度 安全教育に係る協力活動

○原子力事業所安全推進セミナーの開催

東海ノア協定に基づく「安全教育に係る協力活動」の一環として、協定加盟事業所で開催するセミナーを他の加盟事業所へ広く案内し、受講者を募って実施しました。

〔開催日時〕 平成24年12月6日（木）

〔場 所〕 日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター
原子力科学研究所 大講堂

〔協定加盟事業所からの参加者〕 33名／6事業所

本セミナーは、「平成24年度文部科学省原子力人材育成等推進事業」として、名古屋大学及び千葉科学大学の主催により、原子力科学研究所大講堂を会場に181名が参加して開催されました。東海ノア協定加盟事業からは、6事業所から33名が参加されました。

セミナーは、原子力に関係する事業所の実務者について、リスク管理および危機管理に関する意識の高揚、知識および技術体系の強化と高度化、実践行動力の推進を図ることを目的として構成されたプログラムに沿って進められました。

◇プログラム

・セミナー1

「機械安全設計の基礎 ―機械安全におけるリスクへの対処―」

〔長岡技術科学大学 福田 隆文氏〕



・セミナー2

「労働災害防止を組織的効果的に行うために」

〔中央労働災害防止協会 白崎 彰久氏〕



・セミナー3

「なぜ、日本人リーダーは危機管理に失敗するのか

―危機管理の最大の敵、日本の『和』の理念を問う！―」

〔青森中央学院大学 大泉 光一氏〕



・セミナー4

「専門家と一般市民のリスク認知の相違」

〔浜松学院大学 岡部 康成氏〕



・セミナー5

「安全・安心促進のための心理学」

〔千葉科学大学 王 晋民氏〕



以上